

しが学童保育 ニュース

2016年8月15日 発行

滋賀県学童保育連絡協議会

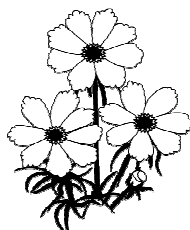
TEL/FAX:077-535-5519

E-Mail : shiga-gakudou@maia.eonet.ne.jp

滋賀県学童保育指導員学校を開催します！

～学童保育の役割と指導員の仕事 大切にしたいこと～

日時 2016年9月22日(祝) 10:00～16:50 (受付9:30～)
会場 滋賀県立男女共同参画センター G-NETしが 婦人会館(隣接)
対象 放課後児童クラブ支援員(指導員)



【午前】 9:30～受付 10:00～10:20 オリエンテーション
10:20～11:50 全体講義

「子どもの成長に伴走する学童保育を」 日本の学童ほいくに連載講座ご執筆中の
福井雅英先生(滋賀県立大学)にお願いしています。

【午後】 (13:00～16:00)

講座	講座内容
1	実践を記録する 子どもの理解を深め課題を明らかにするためには実践を記録し、検討を重ねることが大切です。どのように記録し、どう活用し、保育実践につなげていくかについて 学び合しましょう。
2	障がいのある子どもを含めた生活づくり 助言者 田村和宏先生 立命館大学 障がいのある子どもへの指導員の適切な働きかけと関係づくり、その子を含む子ども集団づくりについて、みんなで考え合しましょう。
3	国の保育指針から指導員の仕事を確かめ、働き続けるための課題について考える 学童保育指導員の基本的な仕事と、子ども理解・子どもを捉える視点について学びます。働き続けるための問題点、課題、悩みなど交流します。
4	つくってあそぼう！ 読み語り、子どもにこんな本を与えたい、楽しい紙芝居など



講座終了後、各講座担当者 まとめの会 16:10～16:50
会場：滋賀県立男女共同参画センター G-NETしが (隣接の)婦人会館
近江八幡市鷹飼町 80-4 (JR近江八幡駅南口より徒歩約 10 分)



野洲市学童保育連絡協議会の活動



5月26日に市長訪問。5月27日に第1回運営協議会。6月16日に子育て支援会議がありました。市長訪問では、施設の老朽化について話し合いが持たれ、市長からは「どんどん悪いところがあれば言ってほしい。補修等は予算を考えている」と返答がありました。また、指導員の給与についても話し合い、「今のままで指導員の給与を上げると保育料を上げることに繋がる。資格制度と関連し、多面的に議論していくことが必要」との回答でした。

第1回学童保育運営協議会では、現在の利用状況、エアコン使用のガイドラインについて、送迎(迎え)遅延状況について、話し合いの場が持たれました。H25年度では736名だった児童数がH28年度は933名になり(8月1日現在は977名)、4年間で約200名増。運営面でも新制度で国・県の補助金が倍増し、市の負担が減り、順調に運営がなされているとのことでした。また、夜19:00以降に迎えに来る保護者について話され、今後も遅れる方には各種サービス(ファミリーサポート等)を利用することで、円滑に事業が行われていくことについて話し合いました。

野洲市子育て会議(子ども・子育て会議)では、保育士不足について話し合いが持たれ、7月1日から「野洲市三方よし人材バンク」事業を開設し、保育園・幼稚園・学童保育所の人材不足を解消していくことになりました。

野洲市学童保育連絡協議会では、これらの会議に参加するために学習会を持ち、保護者の役割について話し合ってきています。今後の活動は10月に行われる市長選挙に向けて、公開質問状の作成、市長候補者との懇談会を予定しています。

「学童保育が充実しているから、野洲市に引っ越してきました」という保護者の声を聞くことが増えてきました。それらの声に応える活動を継続していきたいと思えます。

野洲市学童保育連絡協議会 原田 直樹



第33回滋賀県学童保育研究集会を開催します！

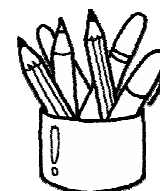
2016年 11月13日(日) 野洲文化ホール・コミセンやす等

参加費 : 500円

午前 : 分科会 9時50分～ 7分科会

午後 : 全体会 13時10分～ 全体会

講演 松崎運之助 氏



日本の学童ほいく誌 連続エッセイ 心の散歩道連載中
ところがほっこりするお話をしていただけです。ぜひ、ご参加下さい。
滋賀県・滋賀県教育委員会・野洲市の後援をいただきました。
詳しくは、研究集会ニュースやチラシでお知らせします。
研究集会の開催要項は滋賀県学童保育連絡協議会のホームページに
掲載しています。 <http://www.eonet.ne.jp/~sigagakudouhoiku/>